

検診受診時は、必ずマスクを着用してください。また、当日に体温測定を行う予定です。ご理解ご協力をお願いします。

## 子宮がん・乳がん個別検診（医療機関）の助成

▶子宮がん検診は20歳から、乳がん検診は30歳から医療機関での検診の助成があります。  
※自覚症状のある人は助成の対象外です。検診ではなく医療機関を受診してください。

**実施期間：令和3年2月28日(日)まで**

### 【個別検診（医療機関）の受診方法】

- ①事前に医療機関に検診の予約をする。
  - ②保健センター窓口で受診券交付申請をする。その際、自己負担金をお支払い。
- ※受診券有効期間は原則発行日から2か月間です。

検診実施機関やその他の詳細はこちらから▶



検診項目		対象年齢	個人負担金
子宮頸がん検診（細胞診）		20歳以上	2,000円
乳がん	超音波（エコー）	30歳以上	1,000円
	マンモグラフィ2方向	40～49歳	1,500円
	マンモグラフィ1方向	50歳以上	1,000円

**【検診項目と個人負担金】** ※70歳以上は無料  
・マンモグラフィは2年に1度の助成です。  
・40歳以上50歳未満の人は、マンモグラフィと超音波のセット検診をおすすめします。  
・生活保護や世帯員全員非課税などの要件に該当する人は、事前申請により、負担金が免除になります。詳しくは保健センターにお問い合わせください。

## こころといのちの電話相談

▶こころの悩みや心配を誰にも話せず一人で抱えていませんか？  
最近、新型コロナウイルス感染症に関する情報が多く、行動自粛も続いて心身ともに疲れがたまりやすくなっています。  
保健センターでは専門の相談員が電話で

相談に応じています。  
秘密は守られます。一人で辛い気持ちを我慢せず電話をおかけください。

**日時：毎月第2火曜日**  
午前9時～正午・午後1時～4時  
TEL 43-6655（八郷保健センター内）

## インフルエンザ予防接種はお済みですか？

▶インフルエンザ予防接種の助成期間は、**令和3年1月31日(日)まで**です。  
※インフルエンザ予防接種は義務ではありません。接種を希望される人のみお受けください。

※助成対象の人には、9月下旬に通知をお送りしています。接種を希望する際は、期間内にご利用ください。詳しくは通知をご確認ください。

広告掲載欄

広告掲載欄

**お知らせ**  
**秋季火災予防運動**  
**が始まります！**

期間／11月9日(月)～15日(日)

令和2年度全国統一防火標語

「その火事を防ぐあなたに

金メダル」

▼これからの季節、日増しに寒さが厳しくなり、火を取り扱う機会も増えてきます。空気も乾燥してくるため、例年火の不始末などによる火災が発生しています。

「命を守る7つのポイント」

- ①寝たばこは、絶対やめる
- ②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ③ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す
- ④逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
- ⑤寝具、衣類やカーテンからの火災を防ぐために防炎品を使用する
- ⑥火災を小さいうちに消すために、住宅用火災警報器を設置する
- ⑦お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

もしもの時のために、住宅用火災警報器の定期的な点検を行いましょう。

住宅用火災警報器がまだ寝室などに設置されていない場合は、万が一に備え設置しましょう。

「火の用心」

▼家族で火災を起こさないよう、また、起きてしまったときの対応を相談し確認しましょう。

「灯油用ポリ容器について」

▼これからの季節は灯油を購入する機会が増えます。ポリ容器を使用する際、劣化や変形などがある場合は使えないでください。また、ポリ容器の交換時期は5年が目安となっています。早めの取り換えにご協力お願いします。

「市消防本部予防課

Tel 23・0119

**お知らせ**  
**自己用住宅を**  
**建築する人へ**

①木の住まい助成事業

▼市民または市外からの転入者が、木造住宅（在来工法）

を建築する場合、その費用の一部を補助します。

条件／市内に本店を有する設計事務所への設計監理依頼・市内に本店を有する工務店への施工依頼など一定の条件を満たす場合

助成額／住宅建築に要する費用の10%以内で、50万円が限度

②住まいづくり推進事業

▼市外からの転入者が自己用住宅を建築する場合、その費用の一部を補助します。

条件／市外在住1年以上で、これから市に転入または転入して2年を経過しない人で、申請者の年齢が満20歳以上45歳以下であるなど、一定の条件を満たす場合

助成額／住宅建築に要する費用の10%以内で、30万円が限度

①・②共通

- ・中心市街地エリアに建築する場合に、10万円上乘せられます。
- ・すでに工事に着手している場合や建売住宅は対象外。
- ・補助対象の条件など、詳細は問い合わせください。

申込方法／申請用紙に必要事項を記入の上、関係書類と共に建築住宅指導課窓口へ提出

※申請用紙は市ホームページからダウンロード可能  
 申込締切／令和3年1月29日(金)

「木造建築住宅指導課

Tel 23・5526

**募集**  
**陸上自衛隊**  
**高等工科学校生徒**

応募資格／推薦…中卒(見込含)17歳未満の男子かつ学校長の推薦が必要

一般…中卒(見込含)17歳未満の男子

受付期間／推薦…11月1日(日)～30日(日)

一般…11月1日(日)～令和3年1月6日(水)

試験日程／推薦…令和3年1月10日(日)または11日(日)

一般1次…令和3年1月23日(土)

一般2次…令和3年2月4日(日)～7日(日)のうち1日

「自衛隊茨城地方協力本部

土浦地域事務所

Tel 029・821・6986

広告掲載欄

広告掲載欄